

認定権者記載欄		パターン
<b>記入例</b>		



中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による申請書(口)

2018年12月13日

大和市長 あて

申請者所在地 **大和市下鶴間1-1-1**  
 事業者名 **株式会社 大和市商事**  
 代表者名 **大和 太郎**  
 電話番号 **046-260-5135**



私は下の表に記載する業を営んでいますが、下記のとおり主要原材料である原油及び石油製品(以下「原油等」という。)の価格が著しく上昇しているにもかかわらず、製品等価格の引上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じていますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

① ※	<b>一般土木建築工事業</b>	②	③
④		⑤	⑥

※①に最近一年間で最も売上高の大きい指定業種を、②～⑥にその他の指定業種を記入して下さい。

記

1 原油等の仕入単価の上昇率(認定要件: 上昇率 $\geq$ 20%) (注1)

$E/e \times 100 - 100$	上昇率 指定業種	<b>24.79 %</b>	全体	<b>24.79 %</b>
E: 原油等の最近1ヶ月間における平均仕入単価	指定業種	<b>130 円</b>	全体	<b>130 円</b>
e: Eの期間に対応する前年1ヶ月間の平均仕入単価	指定業種	<b>104 円</b>	全体	<b>104 円</b>

2 原油等の仕入価格が売上原価に占める割合(認定要件: 依存率 $\geq$ 20%) (注1)(注2)

$S/C \times 100$	依存率 指定業種	<b>21.99 %</b>	全体	<b>21.85 %</b>
C: 申込時点における最新の売上原価	指定業種	<b>37,514,000 円</b>	全体(C1)	<b>40,638,000 円</b>
S: Cの売上原価に対応する原油等の仕入価格	指定業種(S1)	<b>8,253,000 円</b>	全体	<b>8,882,000 円</b>

3 製品等価格への転嫁の状況(認定要件:  $P > 0$ ) (注1)(注3)

$(A/B - a/b) \times 100 = P$	指定業種 P =	<b>0.79 %</b>	全体 P =	<b>1.88 %</b>
A: 申込時点における最近3ヶ月間の原油等の仕入価格	指定業種(A1)	<b>27,500,000 円</b>	全体	<b>30,916,000 円</b>
a: Aの期間に対応する前年3ヶ月間の原油等の仕入価格	指定業種(a1)	<b>21,502,000 円</b>	全体	<b>22,399,000 円</b>
B: 申込時点における最近3ヶ月間の売上高	指定業種	<b>139,700,000 円</b>	全体(B1)	<b>171,581,000 円</b>
b: Bの期間に対応する前年3ヶ月間の売上高	指定業種	<b>113,857,000 円</b>	全体(b1)	<b>138,820,000 円</b>

- (注1) 1つの指定業種のみを行っている、または全ての事業が指定業種の場合は「全体」欄のみ、兼業者であって、主たる事業が本件申請に用いる指定業種である場合は、指定業種、全体それぞれについて記入して下さい。
- (注2) 兼業者であって、本件申請に用いる指定業種に主たる事業を含まない場合は、依存率「 $S1/C1 \times 100$ 」を「指定業種」欄に記入。
- (注3) 兼業者であって、本件申請に用いる指定業種に主たる事業を含まない場合は、指定業種の他に、「 $(A1/B1 - a1/b1) \times 100 = P$ 」を「全体」欄に記入。

第 号

上記のとおり、相違ないことを認定します。

年 月 日

大和市長

(注) 本認定書の有効期間は認定日から起算して30日です。例) 8月1日認定→同年8月30日まで  
 (留意事項)①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②本認定書の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対し経営安定関連保証の申込を行うことが必要です。